

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成17年9月29日(2005.9.29)

【公開番号】特開2004-27115(P2004-27115A)
 【公開日】平成16年1月29日(2004.1.29)
 【年通号数】公開・登録公報2004-004
 【出願番号】特願2002-188060(P2002-188060)
 【国際特許分類第7版】

C 0 9 D 127/12
 C 0 8 G 18/62
 C 0 8 G 18/70
 C 0 9 D 5/03
 C 0 9 D 175/00

【F I】

C 0 9 D 127/12
 C 0 8 G 18/62
 C 0 8 G 18/70
 C 0 9 D 5/03
 C 0 9 D 175/00

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月21日(2005.4.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

水酸基を有する含フッ素樹脂(A)、ウレトジオン結合を有するポリイソシアネート硬化剤(B)およびブロック化ポリイソシアネート硬化剤(C)を含有し、(B)の100質量部に対し(C)が10~40質量部含まれることを特徴とする含フッ素樹脂粉体塗料用組成物。

【請求項2】

上記含フッ素樹脂(A)がエチレン性不飽和基を有する含フッ素モノマー(X)を重合することにより得られる含フッ素重合単位(x)を有する樹脂である請求項1に記載の含フッ素樹脂粉体塗料用組成物。

【請求項3】

上記ウレトジオン結合を有するポリイソシアネート硬化剤(B)がイソホロンジイソシアネートまたはヘキサメチレンジイソシアネートを主骨格としてイソシアネート同士をウレトジオン結合によりカップリングさせた化合物である請求項1または2に記載の含フッ素樹脂粉体塗料用組成物。

【請求項4】

上記ブロック化ポリイソシアネート硬化剤(C)がイソホロンジイソシアネートまたは4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルイソシアネート)を主骨格として、イプシロンカプロラクタムやメチルエチルケトンオキシム、メチルイソブチルケトンオキシムまたはトリアジンでイソシアネートをブロックした化合物、ブロック化部分がウレトジオン結合である化合物である請求項1、2または3に記載の含フッ素樹脂粉体塗料用組成物。

【請求項5】

前記含フッ素樹脂粉体塗料用組成物が、50%体積平均粒子径として15~200 μ mの粒子径を有する組成物である請求項1~4のいずれかに記載の含フッ素樹脂粉体塗料用組成物。